

2027 年度
龍谷大学
入学試験要項 別冊

(受験上の配慮について)

龍谷大学
入試部

〒612-8577 京都市伏見区深草塚本町 67

TEL (075)645-7887

FAX (075)645-4155

目 次

1. 龍谷大学入学試験における受験上の配慮-----	2
2. 申請書類 -----	9
3. 受験上の配慮を希望する志願者の申請の流れ---	11
4. 不慮の事故等による申請-----	14
〔参 考〕 -----	15

ご提出いただいた個人情報は、受験上の配慮に関する目的のみに使用します。なお、配慮対応の検討に必要となる場合は、個人情報を学内関連部署と共有いたします。

1. 龍谷大学入学試験における受験上の配慮

<受験上の配慮の申請にあたって>

龍谷大学入学試験において、病気・負傷や障がい等のために、受験上の配慮を希望する志願者が、申請書を提出し、本学が審査の上で許可した場合、次の〔表1〕～〔表6〕に掲げる受験上の配慮を行っています。これらの受験上の配慮を希望する場合は、配慮の内容及び申請方法（申請書の記入方法や提出書類等）を確認の上で申請してください。

※受験上の配慮の申請期間は、入学試験の出願期間とは異なります。申請期限は「3.受験上の配慮を希望する志願者の申請の流れ（11～13 ページ）」の **STEP 3** に記載のとおりです。申請期間終了後は受付できませんので、申請遅れに注意してください。

※受験上の配慮を行う 試験地は、原則として、京都（本学深草キャンパス）に限ります（本学深草キャンパスの設定がない場合は、本学瀬田キャンパス又は本学大宮キャンパス）。

※以下のものは、試験当日の持ち込み及び試験中の使用が可能であり、受験上の配慮申請は不要です。持参使用の場合は試験当日に監督者に申し出てください。

座布団、ひざ掛け、ティッシュペーパー（袋から取り出した中身のみ）、ハンカチ、目薬、杖（松葉杖など）、手袋
--

※面接・口述試験等の科目については、別途相談してください。

※修学上（入学後の大学生活等）の配慮については、出願する前に希望学部と十分な事前相談をお願いします。

主な配慮事項

※7 ページの〈各配慮事項の補足説明〉も併せてご確認ください。

〔表 1〕 視覚に関する配慮事項

受験上の配慮の対象となる者	受験上の配慮をする事項（審査の上許可される事項）				
	解答方法	試験時間	試験室	試験室で用意されるもの	左記以外で配慮する事項（例）
点字による教育を受けている者	点字解答	1.5 倍に延長	別室	・点字問題冊子 ・点字用解答用紙	・試験室入口までの付添者の同伴 ・試験場への乗用車での入構
①良い方の眼の 矯正視力が 0.15 以下の者	文字解答	1.3 倍に延長	別室	・文字解答用紙	・試験室入口までの付添者の同伴 ・試験場への乗用車での入構 ・拡大文字問題冊子の配付（一般問題冊子も配付） ・弱視用拡大テレビの持参使用 ・拡大鏡等の持参使用
②両眼による視野について視能率による損失率が 90% 以上の者					
③上記以外で、解答用紙にマークすることが困難な者（注1）		延長なし			
上記以外で視覚に関する配慮を必要とする者					・その他本学が必要と判断した事項

＜注意事項＞

（注1）に該当する者は、障がい試験時間延長（1.3 倍）に該当する程度ではないが、一般の解答用紙にマークすることが困難であると認められる者です。

〔表 2〕聴覚に関する配慮事項

受験上の配慮の対象となる者	受験上の配慮をする事項（審査の上許可される事項）（例）
①両耳の平均聴力レベル（ 注1 ） が 60 デシベル以上の者	・ 注意事項等の文書による伝達 ・ 座席を前列に指定 ・ 補聴器・人工内耳の持参使用（注2）
②上記以外で聴覚に関する配慮を必要とする者	・ 大学入学共通テストの「英語リスニング」の免除（注3） ・ その他本学が必要と判断した事項

< 注意事項 >

（**注1**）の「両耳の平均聴力レベル」とは、右耳・左耳それぞれの平均聴力レベルであることを意味します。

（**注2**）無線通信機能（FM 電波や Bluetooth 等）を用いた補聴器、人工内耳及び補聴援助システムは使用できません。FM 電波等の受信機能がある場合、試験中はその受信機能のスイッチを切って使用していただきます。

※面接・口述試験等の科目において補聴器を使用する場合は別途ご相談ください。

（**注3**）大学入学共通テストにおいて英語リスニング試験の免除が許可されていて、本学の「共通テスト利用入試」または「一般選抜入試（共通テスト併用方式）」において本学が指定する大学入学共通テストの教科・科目のうち、「外国語」が「英語（リーディング・リスニング）」の場合、配慮申請が必要です。

〔表 3〕 肢体不自由に関する配慮事項

受験上の配慮の対象となる者	受験上の配慮をする事項（審査の上許可される事項）				
	解答方法	試験時間	試験室	試験室で用意されるもの	左記以外で配慮する事項（例）
①体幹の機能障がいにより座位を保つことができない者又は困難な者	チェック 解答	1.3 倍に 延長 (注2)	別室	・ チェック 解答用紙	・ 特製機の持参使用 ・ 車椅子の持参使用 ・ 試験室入口までの付添者の同伴 ・ 試験場への乗用車での入構
②両上肢の機能障がい が著しい者					
③上記以外で解答用紙 にマークすることが 困難な者 (注1)		延長なし			
上記以外で肢体不自由 に関する配慮を必要と する者					

< 注意事項 >

（注1）に該当する者は、障がいが試験時間延長（1.3 倍）に該当する程度ではないが、一般の解答用紙にマークすることが困難であると認められる者です。

（注2）試験時間 1.3 倍延長を希望する場合は、様式②「状況報告・意見書（肢体不自由 関係）」に詳しく記入してください。本学が必要と判断した場合には試験時間 1.3 倍延長とします。

〔表４〕病弱に関する配慮事項

受験上の配慮の対象となる者	受験上の配慮をする事項（審査の上許可される事項）（例）
慢性の呼吸器疾患、心臓疾患、腎臓疾患等の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者	・試験室入口までの付添者の同伴 ・試験場への乗用車での入構 ・別室の設定 ・その他本学が必要と判断した事項

〔表５〕発達障がいに関する配慮事項

受験上の配慮の対象となる者	受験上の配慮をする事項（審査の上許可される事項）（例）
自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害のため配慮を必要とする者（注１）	・試験時間の延長（1.3倍） ・チェック解答 ・拡大文字問題冊子の配付 ・注意事項等の文書による伝達 ・別室の設定 ・試験室入口までの付添者の同伴 ・その他本学が必要と判断した事項

<注意事項>

（注１）発達障がい関係の診断を受けている場合は、様式③「状況報告・意見書（発達障がい関係）」を必ず提出してください。

〔表６〕その他の配慮事項（〔表１〕～〔表５〕の区分以外の者）

受験上の配慮の対象となる者	受験上の配慮をする事項（審査の上許可される事項）（例）
〔表１〕～〔表５〕の区分以外の者で配慮を必要とする者	・トイレに近い試験室で受験 ・座席を試験室の出入口に近いところに指定 ・別室の設定 ・試験時間中の薬の服用（薬・水の机上常備） ・その他本学が必要と判断した事項

<各配慮事項の補足説明>

拡大文字問題冊子

「拡大文字問題冊子」は、一般問題冊子と比べて、文字の拡大率が 1.4 倍となっています。

点字解答

点字解答では、試験問題冊子は、点字問題冊子です。また、解答に必要な点字器等は、受験者が持参してください。

文字解答

文字解答とは、文字解答用紙に受験者が選択肢の数字等を記入する解答方法です（15～16 ページ参照）。

チェック解答

チェック解答とは、チェック解答用紙に受験者が選択肢の数字等をチェックする解答方法です（17～18 ページ参照）。

注意事項等の文書による伝達

注意事項等の文書による伝達とは、試験室で監督者が口頭で指示することを文書にし、受験者に配付するものです。

別室の設定

別室については、受験上の症状及び受験方法（試験時間延長の有無等）によって、別室を許可された他の受験者と同室になります（数名程度）。

個室の設定

個室については、試験室に受験者 1 名のみです。
様式④「状況報告・意見書（個室の設定）」に必要とする理由を詳しく記入してください。本学が必要と判断した場合に個室とします。

＜試験時間延長における試験時間割＞

受験上の配慮（試験時間延長）における試験時間割は、次表のとおりです。

公募推薦入試〔総合評価型〕

入試型	試験科目	通常の試験時間	1.3 倍の試験時間	1.5 倍の試験時間
文系型	説明	10:20～10:40	10:20～10:40	10:20～10:40
	1 時限 英語	10:40～11:50	10:40～12:11	10:40～12:25
	2 時限 国語	13:10～14:10	13:10～14:28	13:10～14:40
理系型	説明	10:20～10:40	10:20～10:40	10:20～10:40
	1 時限 英語	10:40～11:50	10:40～12:11	10:40～12:25
	2 時限 数学・理科	13:10～14:10	13:10～14:28	13:10～14:40

一般選抜入試〔前期日程・中期日程〕

入試型	試験科目	通常の試験時間	1.3 倍の試験時間	1.5 倍の試験時間
文系型	説明	9:50～10:10	9:50～10:10	9:50～10:10
	1 時限 英語	10:10～11:20	10:10～11:41	10:10～11:55
	2 時限 国語	12:50～13:50	12:50～14:08	12:50～14:20
	3 時限 選択科目	14:40～15:40	14:40～15:58	14:40～16:10
理系型	説明	9:50～10:10	9:50～10:10	9:50～10:10
	1 時限 英語	10:10～11:20	10:10～11:41	10:10～11:55
	2 時限 数学・国語	12:50～13:50	12:50～14:08	12:50～14:20
	3 時限 理科	14:40～15:40	14:40～15:58	14:40～16:10

一般選抜入試〔後期日程〕

入試型	試験科目	通常の試験時間	1.3 倍の試験時間	1.5 倍の試験時間
文系型	説明	9:50～10:10	9:50～10:10	9:50～10:10
	1 時限 英語	10:10～11:20	10:10～11:41	10:10～11:55
	2 時限 国語	12:50～13:50	12:50～14:08	12:50～14:20
理系型	説明	9:50～10:10	9:50～10:10	9:50～10:10
	1 時限 英語	10:10～11:20	10:10～11:41	10:10～11:55
	2 時限 数学・理科	12:50～13:50	12:50～14:08	12:50～14:20

2. 申請書類

申請にあたっては、障がいの種類や希望する受験上の配慮事項により、次の書類を提出してください。書類の詳細は下表及び【A】～【D】を確認してください。

配慮事項	必須		(該当する場合のみ)	
	【A】 受験上の 配慮申請書	【B】 医師の診断書	【C】 状況報告 ・意見書	【D】 大学入学共通テスト 「受験上の配慮事項 審査結果通知書」
視覚障がいに関する配慮	所定様式 ①	様式任意		大学入学共通テスト に出願する方は、本 学に写しを提出して ください。
・点字解答		様式任意 もしくは 「学校長による点字学 習の証明（様式任 意）」いずれか一つ		
聴覚障がいに関する配慮		様式任意 * オーディオグラム等を 添付		
〈共通テストを利用する入試のみ〉 ・大学入学共通テスト 「英語リスニング」の免除		不要		
肢体不自由に関する配慮		様式任意	所定様式 ②	
・試験時間の延長（1.3 倍）				
病弱に関する配慮		様式任意		
発達障がいに関する配慮		様式任意	所定様式 ③	
個室の設定		様式任意	所定様式 ④	
その他の配慮		様式任意		

【A】 受験上の配慮申請書（本学所定様式①）【必須】

- Google フォームに入力いただきます。入力上の注意事項は、画面に表示されます。早めに着手し、入力が必要な項目について確認してください。
- Google フォームの URL は、志願する入試種別によって異なります。「3.受験上の配慮を希望する志願者の申請の流れ（11～13 ページ）」の **STEP 3** を確認してください。
- Google フォームに入力後、印刷のうえ、「校長名・記載責任者名・記載責任者の連絡先」欄に記入いただきます。
- 志願者の区分によって作成方法が異なりますので、下表で確認してください。

志願者の区分	Google フォーム入力	「校長名・記載責任者名・記載責任者の連絡先」欄
高等学校等卒業見込者	志願者、保護者、担当の教員（学級担任等）等の3者で相談のうえ、入力してください。	校長名の記入及び職印の押印、並びに担当教員の氏名・電話番号を記入してください。
上記以外の者 （高等学校等を卒業した者、高卒認定試験合格者 等）	志願者と保護者等が相談のうえ、入力してください。	志願者又は保護者の氏名・電話番号を記入（校長名は不要）。

【B】 医師の診断書（様式任意）【必須】

- 希望する配慮事項に関する病気・負傷及び障がい等の症状及び程度が記載されているものを提出してください。
- 様式は任意です。大学入学共通テストで配慮申請をしている場合、大学入試センターに提出した診断書の写しでも提出が可能です。
- 点字解答のみを希望する場合、診断書または「学校長による点字学習の証明（様式任意）」のいずれか一つを提出してください。
- 聴覚障がいに関する配慮を希望する場合、オーディオグラム等を添付してください。

【C】 状況報告・意見書（本学所定様式②～④）【該当する場合のみ提出】

- 以下の表のいずれかに該当する場合は、それぞれに対応した様式の状況報告・意見書を提出してください。
- 希望する配慮事項が複数該当する場合は、該当する状況報告・意見書を全て提出してください。

対象となる者	使用する様式
障がいの種類が肢体不自由関係であり、かつ、試験時間 1.3 倍延長を希望する者	様式②状況報告・意見書（肢体不自由関係）
障がいの種類が発達障がい関係である者 （希望する配慮事項にかかわらず、該当する場合は提出してください）	様式③状況報告・意見書（発達障がい関係）
「個室の設定」を希望する者 （該当する場合は提出してください）	様式④状況報告・意見書（個室の設定）

<所定様式>は本学 Web サイトから印刷してください。

〈URL〉 <https://www.ryukoku.ac.jp/admission/nyushi/hairyo/>

様式②「状況報告・意見書」（肢体不自由関係）

様式③「状況報告・意見書」（発達障がい関係）

様式④「状況報告・意見書」（個室の設定）

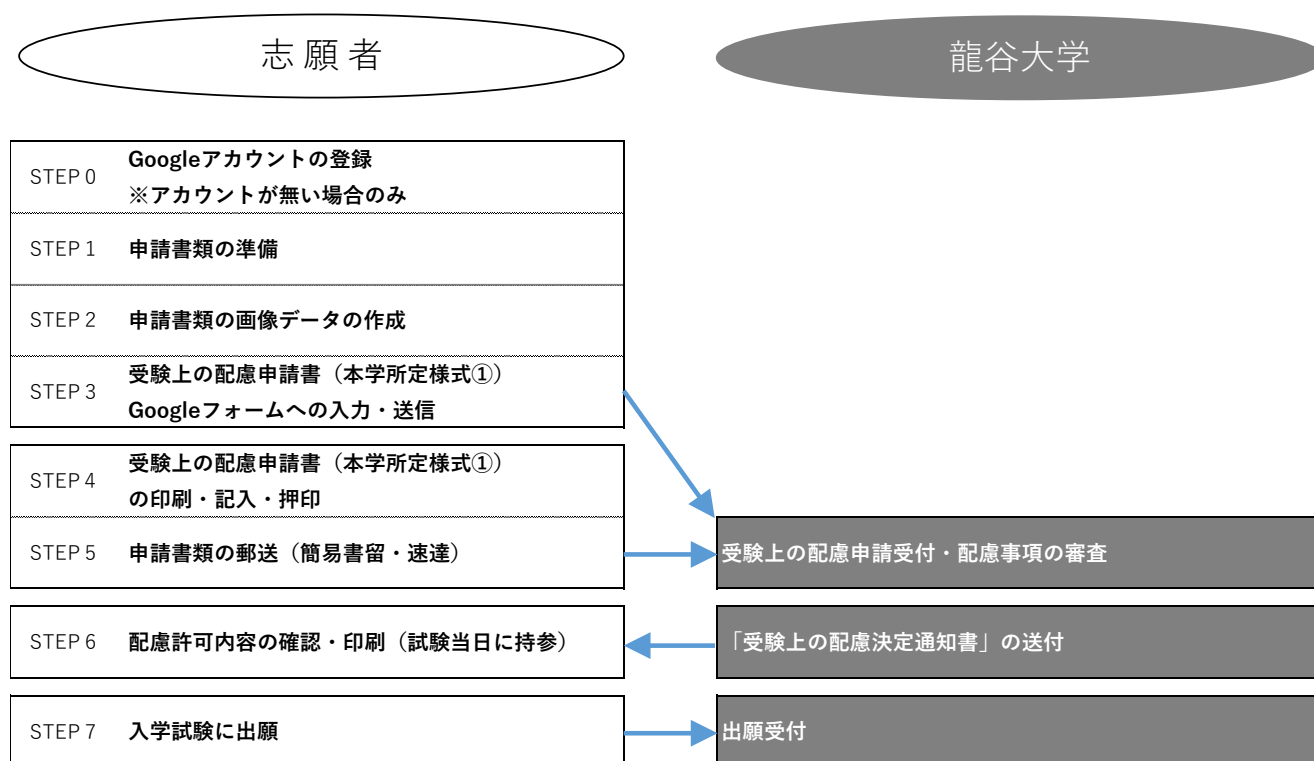


↑ 龍谷大学入試情報サイト
「受験上の配慮について」

【D】 大学入学共通テスト「受験上の配慮事項審査結果通知書」【該当する場合のみ提出】

- 大学入学共通テストに出願する方は、本学に写しを提出してください。

3. 受験上の配慮を希望する志願者の申請の流れ



STEP 0 Google アカウントの登録 ※アカウントが無い場合のみ

STEP 3 で Google フォームに入力・送信するためには Google アカウントの登録が必要です。アカウント登録の方法が分からない方は、次の URL を参考にしてください。

Google アカウントの作成（Google アカウント ヘルプ）

<https://support.google.com/accounts/answer/27441?hl=ja#existingemail>

STEP 1 申請書類の準備

以下の申請書類を準備してください。

【B】医師の診断書（様式任意）〔必須〕

【C】状況報告・意見書（本学所定様式②～④）〔該当者のみ〕

【D】大学入学共通テスト「受験上の配慮事項審査結果通知書」〔該当者のみ〕

申請書類の詳細は「2.申請書類（9～10 ページ）」を参照してください。

STEP 2 申請書類の画像データの作成

STEP 1 で準備した申請書類をスキャン又は撮影し、画像データ（jpg、gif、png、pdf に限る）を作成してください。

画像データは STEP 3 で Google フォームに添付いただきます。ただし、申請期限までに【D】が到着しない場合、【D】の画像データの添付は不要です。

STEP 3 【A】受験上の配慮申請書（本学所定様式①）Google フォームへの入力・送信

入試種別	申請期限	Google フォーム
公募推薦入試 〔総合評価型〕	2026 年 10 月 22 日（木）	https://forms.gle/4x2M2SVV8zRrnLdy5
一般選抜入試 共通テスト利用入試	〔前期日程〕	
	〔中期日程〕	
	〔後期日程〕	
公募推薦入試 〔専門高校等対象〕	2026 年 10 月 22 日（木）	https://forms.gle/vUbKN19B2uycKwoVA
その他の入学試験	出願開始日の 10 営業日前まで 土日祝、8/11～8/17、12/29 ～1/5 は営業していません	

※Google フォームの URL は、志願する入試種別によって異なりますので注意してください。

※Google フォームへの入力にあたっては、9 ページをあわせて確認してください。

STEP 4 【A】受験上の配慮申請書（本学所定様式①）の印刷・記入・押印

STEP 3 で回答した Google フォームの回答コピーがメールで届きますので、A4 用紙に印刷のうえ、9 ページに記載のとおり「校長名・記載責任者名・記載責任者の連絡先」欄に記入・押印ください。

※ヘッダーまたはフッターにページ数が記載されるよう設定のうえ印刷（またはページ数を手書き）してください。

STEP 5 申請書類の郵送（簡易書留・速達）

以下の申請書類について、最初に出願する入試種別の出願期間内（消印有効）に簡易書留・速達で郵送してください。

【A】受験上の配慮申請書（本学所定様式①）	STEP 4 で印刷・記入・押印した原本
【B】医師の診断書（様式任意）	STEP 1 で準備した原本 ※大学入学共通テストで配慮申請をしている場合、大学入試センターに提出した診断書の写しでも可
【C】状況報告・意見書（本学所定様式②～④）	STEP 1 で準備した原本
【D】大学入学共通テスト 「受験上の配慮事項審査結果通知書」	写し

< 郵送先 > 〒612-8577 京都市伏見区深草塚本町 67

龍谷大学入試部 受験上の配慮係 宛

※出願書類の郵送先とは異なりますので注意してください。

STEP 6 配慮許可内容の確認

申請書類を本学にて確認し、審査の結果、認められた場合は、**STEP 3**で Google フォームに入力したメールアドレス宛に、龍谷大学から「受験上の配慮決定通知書」を送付します。希望した配慮内容の可否をご確認いただき、不明点等があれば龍谷大学入試部まで連絡してください。

なお、「受験上の配慮決定通知書」は、A4 用紙に印刷のうえ試験会場に持参してください。

STEP 7 入学試験に出願

配慮申請だけでは出願は完了しません（配慮申請と出願はそれぞれ別の手続が必要です）。

UCARO（大学受験ポータルサイト）に会員登録のうえ、出願手続を行ってください。

出願手続の詳細は入学試験要項を確認してください。

STEP 8 受験

試験地は原則として京都（本学深草キャンパス）に限ります。

（本学深草キャンパスの設定がない場合は、本学瀬田キャンパス又は本学大宮キャンパス）

お願い

「受験上の配慮決定通知書」を受け取り、入学試験への出願手続きを完了した後に、入学試験を欠席する場合、意思決定後、速やかに以下の問い合わせフォームから、龍谷大学入試部までご連絡ください（配慮のための特別な人員配置を再編成する必要があるため）。

<https://www.ryukoku.ac.jp/admission/form/>



4. 不慮の事故等による申請

「3. 受験上の配慮を希望する志願者の申請の流れ（11～13 ページ）」**STEP 3**の申請期限よりも後に発生した不慮の事故等（交通事故、負傷、発病、症状の悪化等）のために受験上の配慮を希望する場合、速やかに以下までお問い合わせください。

＜お問い合わせ先＞ 龍谷大学入試部 受験上の配慮担当係
075-645-7887（平日 9:00～17:00《祝日を除く》）

【注意事項】

- この申請は、**STEP 3**の申請期限よりも後に発生した不慮の事故等の場合に限り行うことができます。**STEP 3**の申請期限までに判明していた事象は対象となりません。
- 試験日の直前など、申請内容への対応が間に合わない場合には、希望する配慮が行えないことがあります。
- 申請書類のうち、「**【B】**医師の診断書（様式任意）」には、発症等の時期及び希望する配慮事項が必要な理由を必ず医師に明記してもらってください。
- 厳正な審査を行うため、「交通事故証明書」などの提出を求める場合があります。

〔参 考〕

1. 文字解答受験者の解答用紙への記入上の注意

文字解答受験者の解答用紙への受験番号等の記入方法については、次の記入上の注意をよく読んで十分理解しておくこと。

①文字解答用紙

受験番号、氏名、解答科目欄は、次により記入すること。

龍谷大学入学試験 文 字 解 答 用 紙										
受 験 番 号						氏 名				
解 答 科 目										
選 択 科 目				英 語	国 語	数 学 ／ 理 系 型	理 科			
日 本 史	世 界 史	政 治 ・ 経 済	数 学 ／ 文 系 型				物 理	化 学	生 物	

※解答する科目を○で囲むこと。

ア 受験番号欄

監督者の指示に従って、数字で正しく記入すること。

イ 氏名欄

漢字、ひらがな、カタカナのいずれでもよい。

ウ 解答科目欄

解答する科目を上 の 例示 の よう に ○ で 囲 む こ と（各教科とも同様に行うこと）。

エ 解答欄

解答記入欄は、次の例示のように記入すること。

(文字解答用紙)

解答 番号	解答記入欄	解答 番号	解答記入欄	解答 番号	解答記入欄	解答 番号
1	③	6		1 1		1 6
2		7		1 2		1 7

以下省略

・ 文字解答の例

「文字解答」とは、例えば、解答番号 1 と表示のある問いに対して③と解答する場合は、上図のように、解答記入欄に3と記入する解答方法である。

2. チェック解答受験者の解答用紙への記入上の注意

チェック解答受験者の解答用紙への受験番号等の記入方法、チェック方法については、次の記入上の注意をよく読んで十分理解しておくこと。

①チェック解答用紙

受験番号、氏名、解答科目欄は、次により記入、チェックすること。

龍谷大学入学試験 チェック解答用紙																																					
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="6">受験番号</th> </tr> <tr> <td style="width: 16.6%; height: 40px;"></td> <td style="width: 16.6%;"></td> <td style="width: 16.6%;"></td> <td style="width: 16.6%;"></td> <td style="width: 16.6%;"></td> <td style="width: 16.6%;"></td> </tr> </table>						受験番号												<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="4">氏名</th> </tr> <tr> <td colspan="4" style="height: 40px;"></td> </tr> </table>				氏名															
受験番号																																					
氏名																																					
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="10">解答科目</th> </tr> <tr> <th colspan="4">選択科目</th> <th rowspan="2">英 語</th> <th rowspan="2">国 語</th> <th rowspan="2">数 学／ 理系型</th> <th colspan="3">理 科</th> <th rowspan="2"></th> </tr> <tr> <th>日 本 史</th> <th>世 界 史 ✓</th> <th>政 治・ 経 済</th> <th>数 学／ 文 系 型</th> <th>物 理</th> <th>化 学</th> <th>生 物</th> </tr> </table>										解答科目										選択科目				英 語	国 語	数 学／ 理系型	理 科				日 本 史	世 界 史 ✓	政 治・ 経 済	数 学／ 文 系 型	物 理	化 学	生 物
解答科目																																					
選択科目				英 語	国 語	数 学／ 理系型	理 科																														
日 本 史	世 界 史 ✓	政 治・ 経 済	数 学／ 文 系 型				物 理	化 学	生 物																												
※解答する科目をチェックすること。																																					

ア 受験番号欄

監督者の指示に従って、数字で正しく記入すること。

イ 氏名欄

漢字、ひらがな、カタカナのいずれでもよい。

ウ 解答科目欄

解答する科目を上 の 例示のようにチェックすること（各教科とも同様に行うこと）。

エ 解答欄

解答記入欄は、次の例示のようにチェックすること。

(チェック解答用紙)

解 答 番 号	解 答 欄									
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
1	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
2	1	2	3✓	4	5	6	7	8	9	0

以下省略

・チェック解答の例

「チェック解答」とは、例えば、解答番号 2 と表示のある問いに対して③と解答する場合は、上図のように、

解答欄の 3 に ✓ を表示する解答方法である。

(参考)

(1) 解答の表示は、✓ を表示し難い場合には、例えば

まる・ぼつ・シャセン
○・×・／

などのように、受験者の解答箇所が判読できる表示であればいずれでもよい。

(2) 解答箇所を訂正する場合は、消しゴムで消すこと。消すことが困難な場合は、監督者に申し出て消してもらっても差し支えない。

※チェック解答を希望した場合でも、記述式の科目は記述式解答用紙に解答を記載いただきます。